

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2026年4月1日

事業所名：児童発達支援 つなぐ

対象人数(保護者)10人 回答者数 6人 回収 60%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6					
	② 職員の配置人数は適切であると思いますか。	6					
	③ 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5			1		子どもたちが活動しやすいようにわかりやすい環境づくりに努めています。また、掲示物や視覚的な表示を用いるなど、子どもたちの特性に応じて情報が伝わりやすいよう配慮しています。見学時の説明等を通して保護者の皆様へ分かりやすくお伝えしていくよう努めてまいります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5			1		子ども一人ひとりの特性や発達段階に応じて、個別支援計画に基づいた支援を行っています。また、専門職による助言や職員間での情報共有を行いながら、子どもの特性に応じた支援方法を検討し、日々の活動に取り入れています。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4			2		当事業所では、支援プログラムを作成し、子ども一人ひとりの個別支援計画に基づいた支援を行っています。また、日々の活動や療育内容については、子どもの特性や発達段階に応じて取り組んでいます。支援プログラムの内容や支援の目的について、見学时や面談にお伝えしていくよう努めてまいります。
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	5			1		子ども一人ひとりの特性や発達状況、保護者のご希望等を踏まえ、個別支援計画を作成しています。計画作成にあたっては、日々の支援の様子や職員間での情報共有をもとに、子どもの課題や強みを整理しながら支援内容を検討しています。面談や説明の機会を通して、個別支援計画の作成の考え方や支援の目的について、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5			1		児童発達支援ガイドラインに基づき、「本人支援」および「家族支援」の視点を踏まえながら、子ども一人ひとりの発達状況や特性、保護者のご意向をもとに児童発達支援計画を作成しています。計画には、子どもの成長や課題に応じた具体的な支援内容を設定し、日々の支援の中で取り組んでいます。個別支援計画の説明や面談の機会を通して、支援内容の考え方や目的について、分かりやすくお伝えしていくよう努めてまいります。
	⑨	児童発達支援個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5			1		子ども一人ひとりの個別支援計画に基づき、発達段階や特性に応じた支援を日々の活動の中で行っています。また、職員間で支援内容や子どもの様子について共有しながら、計画に沿った支援の実施に努めています。連絡帳や面談で事業所からの個別支援計画に基づいた支援内容や子どもの成長の様子について、分かりやすくお伝えしていくよう努めてまいります。
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5			1		児童一人ひとりの発達段階や当日の様子に応じて活動内容を調整し、固定化しないよう工夫しております。一方で、こうした取り組みが十分に伝わっていなかった可能性があるため、今後は活動のねらいや内容について、より分かりやすい情報提供に努めてまいります。
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2		1	3		現時点で保育所や認定こども園等との直接的な交流は実施しておりませんが、年長児につきましては、就学を見据えた取り組みの一環として、放課後等デイサービスの児童との交流機会を設けております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、重要事項説明書、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	⑬ 「児童発達支援個別支援計画書」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	1	1			個別支援計画書をもとに支援内容の説明を行っていますが、今後は、計画書の内容や支援のねらいについて、より具体的に分かりやすい説明を心がけるとともに、ご理解を確認しながら丁寧にお伝えしてまいります。
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2		3	1		現時点でペアレント・トレーニングは実施していませんが、保護者会等を通して情報提供や意見交換の機会を設けております。今後は内容や目的について、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	5				1	連絡帳や送迎時のやり取り等を通して情報共有に努めております。今後は、お子様の様子や支援の意図について、より具体的に分かりやすい情報提供を行うとともに、双方向でのやり取りを大切にしながら共通理解の促進に努めてまいります。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2			1	3	年2回の定期的に加えて必要に応じて個別面談をしておりまし。また連絡帳や送迎時のやり取りの中で助言等を行っております。今後は、面談の機会や相談体制について明確にお伝えするしてまいります。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	4	1			1	お子様一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごせる関わりを大切に支援を行っております。日々の支援の様子や関わり方の意図について、より分かりやすくお伝えし、保護者の皆様に安心していただけるよう努めてまいります。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2			2	2	年二回の保護者会等を通じた交流の機会を設けております。きょうだい向けの交流機会については現時点で十分に実施できておりません。今後は、保護者同士の交流機会の充実とともに、きょうだいへの支援の在り方についても検討し、より分かりやすい情報提供と参加しやすい環境づくりに努めてまいります。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3				3	相談や申入れに対応する体制を整備し、迅速かつ適切な対応に努めております。今後は、相談窓口や対応の流れについてより分かりやすくご案内するとともに、安心してご相談いただける環境づくりに努めてまいります。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	5				1	お子様や保護者の状況に応じて、連絡帳や送迎時に分かりやすい伝え方や伝達手段の工夫に努めております。今後は情報伝達の方法や配慮している点について、より具体的に分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1				5	連絡帳、ホームページのブログを通じて活動内容の情報発信に努めております。が、十分に周知できていなかった可能性があると考えております。今後は、発信方法や頻度、内容について見直しを行い、必要な情報が分かりやすく届くよう努めてまいります。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	3				3	関係法令等に基づき、個人情報の適切な管理・取扱いに努めております。今後は、個人情報の取扱いに関する方針や具体的な管理方法について、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2			4		事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対策に関する各種マニュアルを策定し、定期的に訓練を実施しております。今後は、マニュアルの概要や訓練の実施状況について、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1			5		職員間では、非常災害の発生に備え、定期的に避難等の訓練を実施しております。今後は、訓練の実施状況や目的について、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			2		お子様の安全確保を最優先に考え、各種計画に基づき支援を行っており、今後は、安全確保に関する計画や取り組みについて、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			3		事故等が発生した際には速やかに保護者へ連絡し、状況説明を行っております。また再発防止のための情報共有を行っております。今後は、連絡体制や対応の流れについてより分かりやすくお伝えし、安心していただけるよう努めてまいります。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	5			1		お子様一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりに努めております。今後は、お子様の様子や変化についてより具体的にお伝えし、安心して通所いただけるよう努めてまいります。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4			2		お子様一人ひとりが安心して楽しみながら過ごせるよう支援を行っております。今後は、お子様の活動中の様子や気持ちの変化について、より具体的にお伝えできるよう努めてまいります。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	5			1		お子様一人ひとりに応じた支援の充実に努めております。今後は、支援のねらいやお子様の成長の様子について、より具体的に分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。